

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	サラマンダー					
オプション			年齢	17	性別	女
覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	34	%
出自	疑似家族	経験	帰国子女	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:レネガイド	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
氷炎の剣	白兵	5r+1	6	LV+6		
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
ひびで	P 信頼	N 無関心			
*バンディガー 鴨志田グライエラ	P	N 敵愾心			
ママ	P 幸福感	N 不安			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
氷炎の剣	4	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	氷、または炎によるプラズマによって武器を生み出す。							
ブレインコントロール	2	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	そのメインプロセスの間組み合わせた攻撃に対するドッジダイス-(LV+1)個。							
コンセプト:サラマンダー	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	クリティカル値を-LV。							
炎の刃	5	2	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果:	組み合わせた攻撃の攻撃力を+LV*2。							
フレームタン	2	2	メジャー	視界	-	白兵	-	
効果:	組み合わせた白兵攻撃の射程を視界に変更。組み合わせた攻撃の攻撃力を-[5-LV]							
灼熱の砦	3	3	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	組み合わせた攻撃の攻撃力を+[Lv*3]する。戦闘移動、全力移動、離脱していた場合使えない。							
結合粉碎	4	4	メジャー	-	-	シンドローム	ピュア	
効果:	組み合わせた判定のダイスを+LV個。対象の装甲値を無視してダメージ算出。							
快適室温	★	-	メジャー	至近	一定の空間	-	-	
効果:	ジメジメした空気は嫌い。秋から冬にかかる肌寒さが心地いい。							
不燃体	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果:	あたしはいつだって好きな服を着たいの。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

快活で主体性、自立性が強く、非協力的、異常なほどのプライドの高さも相まってかなり自己中心的な性格。
 一方で自己愛が欠如しており、完璧で天才であり続けなければ自分が必要とされていないという考えの持ち主。
 そのため結果を出すための努力を惜しまない努力家でもある。母親に愛されるには、まず認められる必要があり、
 周りの人間に認められ一人前になることによってそれが叶うと考えている。
 父と母以外（何れにしてもUGN関係者であるわけだが）から「天才だ」と祭り上げられており、小佐古支部でも
 小さくはあるがその実力を称賛されている。
 自分に対して物怖じせず接してくれる、支部のとある先輩に対して恋心を抱いていた。

つまり、少し違いますが式波アスカを想像していただければ雰囲気はわかると思います
 コード・マジエンタ2020/10/25終了 PL経験点85点
 パーフェクト・グレイ2020/12/29終了 PL経験点116点(+31)
 イルネス・イン・イービル2022/10/02終了 PL経験点143点(+27)

【以下、クソなが文章】
 あたしが4才になったとき、クソ男は逃げた。
 ママはあたしを連れてドイツに戻った。
 今まで優しく、あたしを愛してくれたママは窓の外ばかりみている。
 あたしの身の回りのことはおばあちゃんがしてくれた。あたしはおばあちゃんが大好きだった。
 ママはあたしの名前を呼ばなくなった。
 おばあちゃんはいつもあたしを愛してくれた。おばあちゃんはママのこともお世話していた。